

ご利用までの流れ

①まずはご相談ください。

<相談窓口>

自立訓練(生活訓練)事業所 Sense

担当 中村 TEL:059-271-7708

携帯:080-3076-5009



②見学してみましょう。

施設職員より、施設のご案内、サービス内容のご説明を致します。

※施設見学の際に施設職員より、お話を伺うことがあります。



③障害福祉サービスの利用申し込みをしましょう。

①市区町村の障害福祉課や特定相談支援事業所で利用を行うための相談をしていただきます。

②希望するサービスや利用したい内容について、市区町村の障害福祉課へサービス支給の申請をしていただきます。

③申請を行った市区町村へサービス等利用計画案を提出するために、特定相談支援事業所と契約をしていただき、サービス等利用計画案が作成されます。



④サービスの利用契約をしていただきます。

ご本人、ご家族、その他関係者の方と施設利用契約をしていただきます。

ご本人、施設職員と共に、個別支援計画を作成させていただきます。

アクセスMAP



◆交通・アクセス

所在地：〒514-2314津市安濃町妙法寺873-5

TEL:059-271-7708 FAX:059-271-7709

最寄りバス停

山下ゴム(徒歩約2分)

妙法寺(徒歩約3分)

◆ホームページアドレス

<http://believe2023.html.xdomain.jp>

◆e-mail

believe.sense.2023@gmail.com

自立訓練(生活訓練)事業所

センス

Sense



合同会社 Believe

◆サービス内容について

【自立訓練(生活訓練):定員20名】

◎利用期間：最長2年間

- ・日中、プログラムを通じて食事や家事等の日常生活能力の維持・向上を計る練習を行います。
- ・地域生活を営むことができるよう支援します。
- ・余暇活動を通じて仲間づくりを支援します。

◆プログラム内容

◎生活系プログラム

生活する上で必要となる能力を向上させるためのプログラムです。

【生活系プログラム例】

- ・調理、洗濯、掃除など
- ・金銭管理
- ・身だしなみ
- ・公共交通機関、医療機関などの利用
- ・地域生活のマナー など



静養室

◎体調管理系プログラム

体力づくりや体調管理を向上させるためのプログラムです。

【体調管理系プログラム例】

- ・ストレス対処法
- ・生活リズムの整え方
- ・リラクゼーショントレーニング
- ・スポーツ、卓球 (SSピンポン協会との交流会を含む) など

◎コミュニケーション系プログラム

対人関係スキルやコミュニケーション力を向上させるためのプログラムです。

【コミュニケーション系プログラム例】

- ・グループミーティング
- ・ソーシャルスキルトレーニング (社会生活技能訓練)
- ・社会ルール、マナー など

◎レクリエーション系プログラム

余暇活動の過ごし方や自分の得意なことを見つけるためのプログラムです。

【レクリエーション系プログラム例】

- ・音楽
- ・外出行事、イベント企画など

◆利用料金

障害福祉サービスの利用料の他、昼食代、必要実費負担があります。

※昼食代：180円



◆一日のタイムスケジュール

10:00 ~ 午前のプログラム

12:00 ~ 昼食・休憩

13:00 ~ 午後のプログラム

15:00 ~ プログラム終了

※午前のみ、午後のみのご利用等、体調や生活のリズムに合わせたご利用ができます。

※プログラム中はこまめに休憩時間を取ります。

※ご要望に応じて送迎を行っております。送迎範囲には限りがありますが、出来る限りご要望にお応え致します。お気軽にご相談下さい。



多目的室



浴室・脱衣所



作業訓練室②



作業訓練室③



作業訓練室①



キッチン



洗濯室